

# どう守る三嶺・剣山系の森と水と土

## —シカ被害対策を考える・シンポジウム(9)—

**第一部**では、食害によって激しい被害を受けた三嶺の自然が、捕獲の進展（シカの減少）やマット張り活動によって再生している様子を報告します。併せて、依然として深刻な樹林内の環境悪化の様子を、写真を交えて解説します。



群れてササを食べる三嶺のシカたち  
管理捕獲によって減ったのだが…

**第二部**では、奥村栄朗講師（森林総合研究四国支所チーム長・野生動物害担当）からシカとヒトとの関係についての講演後、管理捕獲の現状、今後の捕獲の担い手対策について報告し、これからのシカの管理のあり方について議論します。

**お気軽にご参加ください！！**

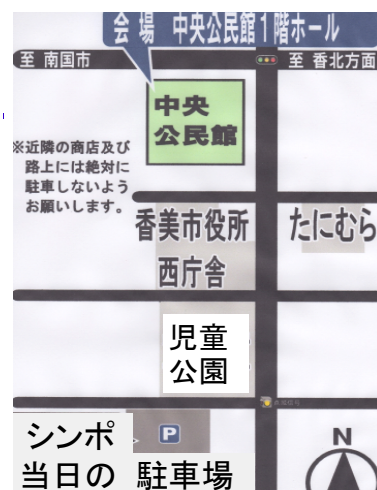
**【日時】** 2016年1月23日（土）13時15分～16時30分

**【会場】** 香美市立中央公民館

香美市役所西・国道195号沿い（入場無料）

**【第一部 概況報告】** 変わる三嶺の自然 13時20分～

1. 白髪山とさおりが原はどう変わったか 依光良三
2. カヤハゲの植生保護マット設置の効果 石川愼吾  
(みんなの会・高知大学)



**【第二部 講演と報告】** ～シカの管理のあり方 14時00分～15時40分

**1. 講演：「シカ」と「ヒト」のつきあい方を考える**

— むかし、今、これから —

2. 香美市における管理捕獲の歩みと今後 奥村栄朗（森林総合研究所）  
公文雅樹（香美市産業振興課）
3. 高知県の保護管理と新たな担い手対策 門脇義一（高知県鳥獣対策課）

**《質疑応答・討論》** 15時45分～16時30分

**【主催】** 三嶺の森をまもるみんなの会 問合わせ先（依光 0887-56-2366、坂本 088-850-0102）

**【共催】** 林野庁四国森林管理局、環境省中国四国地方環境事務所、高知県、香美市、香南市、南国市  
森林総合研究所四国支所

（本シンポジウムは「(公財) 高知新聞厚生文化事業団」の助成を受けて実施します。）